



コロナ禍における緊急事態宣言が明けていなかったため、2月中に予定されていた名鍍会幹事会を3月5日（金）16：00～に変更して組合事務局にて開催しました。軒並み会合が中止・延期される中、10名の出席を得られました。

【JES60周年記念事業】

開催を危ぶむ声もありますが、現在の予定としては開催するとの確認がなされました。また、記念誌についても発行するという事で確認し、9～10月までには仕上げる事となりました。

【ゴルフ大会】

令和3年4月24日（土）に緑ヶ丘カンツリークラブにて開催される事となりました。

【随時2級／随時3級鍍金技能検定補佐員】

鍍金業界においては組合員・非組合員の区別なく外国人技能実習生を雇用する企業が増え、現在は各企業とその監理団体（技能実習生制度を扱う組合）の手配によりめっき技能検定が行われています。

水野技術委員長より、今後は名古屋市工業研究所に設置した電気めっき技能検定試験の鍍金設備を活用し、企業と監理団体により手配・対応していた技能実習生の試験を鍍金組合で行うことになっているとの説明がありました。また、名鍍会メンバーにも従来の検定補佐員に加え、年間を通して行われる見込みの外国人技能実習生向け技能検定について協力を求められました。

電気鍍金の技能検定が行われる6月から7月のはじめにかけての時期には行わず、それ以外ほぼ毎月実施される見込みで、直近では4月の14日、15日、28日、5月は18日、19日、20日に外国人技能実習生の技能検定を行うとの説明がありました。

新型コロナウイルスの終息が見えない中ですが、ワクチンが行き渡り少しずつ活動範囲が広がることを願います。

K. T.